

タンゴの後で (2024)

MARIA
BEING MARIA

メディア 映画

ジャンル ドラマ

製作国 フランス

色彩 Color

時間 102分

初公開日 2025/09/05

公開情報 トランスフォーマー

映倫 PG12

【キャッチコピー】

彼女はスターになった

【解説】

公開当時、作品として高い評価を受ける一方で、過激な性愛描写が物議を醸したベルナルド・ベルトルッチ監督の代表作の1本「ラストタンゴ・イン・パリ」。この作品で主演マーロン・ブランドの相手役に抜擢され、一躍トップスターとなった若手女優マリア・シュナイダーは、撮影での苛烈な経験がトラウマとなり、彼女のその後の人生に大きな影を落としていくことになる。本作は、そんなマリア・シュナイダーのいところでジャーナリストのヴァネッサ・シュナイダーが、映画の舞台裏とマリア・シュナイダーの波乱の人生を綴ったノンフィクション『あなたの名はマリア・シュナイダー 「悲劇の女優」の素顔』を、「あのこと」のアナマリア・ヴァルトロメイ主演で映画化した伝記ドラマ。共演はマット・ディロン、ジュゼッペ・マッジョ、マリー・ジラン。監督は「ドリーマーズ」にインターンとして参加しベルトルッチ作品の現場を経験していて、本作が長編2作目となるジェシカ・パルー。

19歳の若手女優マリア・シュナイダーは気鋭のイタリア人監督ベルナルド・ベルトルッチと出会い、彼の新作「ラストタンゴ・イン・パリ」で48歳の大物俳優マーロン・ブランドの相手役を務めることに。作品はセンセーションを巻き起こし、マリアは一躍トップスターの仲間入りを果たすのだったが…。

【クレジット】

監督 ジェシカ・パルー

Jessica Palud

製作 マリエル・ドゥイグ

Marielle Duigou

原作 ヴァネッサ・シュナイダー

Vanessa Schneider

『あなたの名
はマリア・シュ
ナイダー
「悲劇の女優」
の素顔』（早
川書房刊）

脚本 ジェシカ・パルー

Jessica Palud

ロレット・ポルマン

Laurette Polmanss

撮影 セバスティアン・ビュシュマン

Sébastien Buchmann

衣装デザイン アレクシア・クリスプ・ジョーンズ

Alexia Crisp-Jones

編集 トマ・マルシャン

Thomas Marchand

音楽 バンジャマン・ピオレ

Benjamin Biolay

出演 アナマリア・ヴァルトロメイ

Anamaria Vartolomei マリア・シュナイ
ダー

マット・ディロン	Matt Dillon	マーロン・ブランド
ジュゼッペ・マッジョ	Giuseppe Maggio	ベルナルド・ベルトルッチ
セレスト・ブリュンケル	Celeste Brunnquell	ヌール・ダニエル
イヴァン・アタル	Yvan Attal	ダニエル・ジェラン
マリー・ジラン	Marie Gillain	マリー・クリス ティーヌ・シュナイダー
ジョナタン・クジニエ	Jonathan Couzinie	